

社会福祉法人
みつば福祉会

所在地：高岡市
業 種：保育園
職 員：41名（男性3名 女性38名）
問合せ先：http://www.exe.ne.jp/~mituba/



社会福祉法人みつば福祉会の主な取り組み

☆子育て中の職員を応援します！

育休の取得促進や短時間勤務制度の導入！

社会福祉法人みつば福祉会（みつば保育園）では、平成20年3月に、県が行うすこやか子育て研修を職員全員で受講。「安心して子育てできる環境」や、「育児休業取得のための環境整備の進め方」について学びました。

その後、子育てしやすい職場環境について検討する委員会を設置、子が6歳になるまで利用できる短時間勤務制度の導入や育児休業取得率の向上に努めています。

☆メリット多数！ パートから正職員へ!!

保育園では、パートから正職員への転換制度をもっており、この制度は「正職員を希望する者がいた場合、その能力を有すると認められた者について、正職員に転換させることができる」というものです。また、この方々には、必要な教育訓練も実施します。

正職員への転換制度は、将来的に正職員になりたいと考えておられる方のモチベーションの向上、そして「優秀な人材にはぜひ正職員として働いてほしい」という人材確保面からのメリットがあります。

☆地域とのつながりを大切に!!

「14歳の挑戦」の受け入れだけに留まらず、中学生、高校生、専門学校生など、次代を担う子どもたちを多く受け入れています。また、職員が大学に赴き、特別講義として「児童福祉」や「子ども・子育て」について講演するなど、保育園という特性を活かし、子どもはみんな大切な社会の宝であるということを広く社会に伝えていこうとしています。



制度利用者の声

（短時間勤務）

井林佐輝子さん
保育士
お子さんは5歳、4歳

現在、子どもを保育園に預け、仕事は9時から16時までの短時間勤務としています。おかげで、ゆとりを持って子育てできます。

これはフルタイムとは全然違うところです。

子育てをしっかりできるからこそ、仕事もしっかりできます。子育てのいらいらを職場に持ち込まない、また、仕事を家庭に持ち込まないというふうに、メリハリをつけて、仕事と子育てを両立することができます。

また、自分のおかれた環境に応じた対応をしてくださるので、先のことを心配することなく、安心して働けます。受け入れてもらえる安心感があるからこそ、集中して働くことができます。子どもに手がかからなくなったら、その時はフルタイムで頑張りたいと思います。



事務局から

もともと企業内保育所として、働くお母さんを応援していましたが、社員だけではなく地域の子どもを受け入れ、地域に根付こうと、社会福祉法人みつば福祉会みつば保育園を開設しました。

職員には、家庭の事情に応じた働き方を考えてあげることで、仕事も100%、家庭も100%というふうに両立してしてもらえればと思っています。

そうすることで、仕事と家庭が中途半端になることなく、仕事に専念することが可能となります。子育てのいらいらを職場に持ち込まず、一人ひとりの園児と余裕をもって向き合うことができます。

そして、自分の子育てが終わったら、その経験を活かし、即戦力として働いてもらいたいと思っています。

職員を含め、育児・仕事で頑張っているお母さんが「子育てが楽しい」「子どもを持ってよかった」と思えるよう取り組んでいきたいと考えています。



川原美佐子さん
副園長

